昭和31年8月6日第三種郵便物認可
社団法人日本専門新聞協会加盟紙

県発注海上工事

31社に排除命令等を通知

公取委

課徴金総額14億円超

公正取引委員会は9日、県が発注する海上工事の入札参加業者31社に対し、不当な取引制限の禁止規定に違反する行為があったとして、排除措置命令と課徴金納付命令を通知した。課徴金は4社が対象から外れ、27社に納付命令、総額は14億4054万円。また、排除措置命令では、取締役会等での談合協定破棄の決議などについて、県や自社内外に宣言することを盛り込み、対象工事9割を独占禁止法違反に認定した。（3面に関連記事）

違反行為の概要について公取委は、平成18年4月1日以降、県発注の海上工事について全容を解明したと報告。受注予定者を決定するとともに受注予定金額を決定し、受注予定者以外の者は同価格で受注できるよう協力していたと指摘した。また、施工場所となる港湾等に継続受注者（家主）の存在を指摘、「家主主導の話し合いなどにより受注予定者が決定されていた」と説明した。

話し合いの内容について、受注希望者が複数者の場合、施工場所となる港湾等において、過去の海上工事の受注実績や営業所との距離等の事情を勘案。受注予定者が受注できるようにすることで、同取引分野で公共の利益に反し、競争を実質的に制限したとしている。

独禁法違反の認定について説明する銭場上席審査専門官（中央）＝鹿児島市の宝山ホールで

課徴金の算定は、違反行為が認定された受注工事を対象に、受注金額の総額に対し一律4％（事業者規模により決められ、小売業・卸売業以外の中小企業）となる課徴金算定率を乗じた。課徴金が100万円以下の場合、納付命令は行われない。また、談合の内容を自主的に公取委に報告した場合に適用される課徴金減免制度の利用について、公表希望者がなかったとして公表されていない。

立ち入り検査は33社に加え県港湾・漁港建設協会など38カ所で実施。2社は受注調整に参加していなかったとして除外された。検査対象工事は18年4月1日から21年11月4日までの462件で、総額は5556億6348万円。違反行為の認定は462件中、412件（89・2％）で金額は497億7125円（89・6％）。

9割が独禁法違反

公取委は同日午前、鹿児島市の宝山ホールで県関係業者に対し説明会を開催。その後、会見を開いた。銭場忠夫審査局第5審査上席専門官は「何らかの競争制限を掛けている案件が認定された。調整の結果や落札率は関係ない」と説明した。

伊藤祐一郎県知事は「誠に遺憾。排除措置命令を踏まえ、関係業者に対し厳正な措置を講ずることとしている。また、引き続き関係者に対する指導の徹底など、再発防止に努めていきたい」とコメントを発表した。

"現代の名工"に肱元さん

地場産業振興に寄与

本県関係

肱元　博海氏

厚生労働省は9日、22年度卓越した技能者（現代の名工）を発表した。全国では150人が受賞、本県からは一般機械器具組立工の肱元博海氏（67歳）（大和冷熱工業㈲、鹿児島市）が選ばれた。きょう10日、東京都の明治記念館で表彰式が行われる。

肱元氏は、冷凍空調装置の製造等の技能に卓越。焼酎製造やアイビー等の栽培に冷却技術を導入し、品質向上や通年栽培の確立に寄与、県内地場産業の振興に寄与している。また、後進技能者の指導・育成に尽力している。

けんぴつ

焼酎ブームといわれて久しいが、ブームは定義されるのが2003年頃から始まったといわれる。今でも高水準で推移しているとばかり思っていたが、実はそうではないらしい▼芋の生産者からは、焼酎メーカーへの出荷量が例年に比べ今年は相当落ち込んでいるという。生産者には大きな痛手かと思いきや、いまや農家個人が国際規格ISOを取得し、海外に目を向け始めている▼建設業も国が海外進出の支援を強化し始めた。特に東南アジアの発展はめまぐるしく、日本の技術を期待している分野もあるが、国内は駄目だから、国外へ行きなさいといわれているようだ▼東京発の焼酎ブーム時代、焼酎メーカーは出荷を都会へ大きくシフトした。大消費県である地元・鹿児島の愛飲者を裏切った部分も多かった。それはどの業種も同じで、ファン（地元）を見ずに裏切ると大きなしっぺ返しがくると思った方がいい。

かごしま 建設新聞

株式会社 鹿児島建設新聞
発行人　向江泰徳
鹿児島市錦江町3番36号
電話　099－227－5100番
FAX　099－225－1919番
振替口座　02020－5－2558
ホームページ
http://www.kc-news.co.jp

・カラス
・スズメ
・ハトなど
害鳥
完全撃退に挑戦
撃退ドットマン
販売・施工　南九州総代理店
(株)アリモト工業
鹿児島市武岡4-30-10-1F
(099)284-8183

手形割引
自振も可（要相談・離島除く）
日本貸金業協会会員第000381号
鹿児島県知事(9)第00077号
きりハウス㈲
鹿児島市下荒田4-8-16
☎(099)252-5238
FAX(099)251-5016
携帯090-5295-5052

平成23年 新年特集号！『広告募集のご案内』

新春のご挨拶に…
企業PRに…

◆紙面は建設業の指針等を網羅

紙面構成
第1部ー届け！地域の声 ～公共事業はまだまだ必要です～
第2部ー新ビジネスで活路 ～明日を支える成長分野はコレだ～
第3部ー家づくり徹底分析 ～これからの住宅市場を探る～
第4部ープロジェクトを追う（建築、民間）
第5部ープロジェクトを追う（土木）

≪広告みほん≫
（1枠）　10,500円（税込）
総合建設業
鹿児島建設株式会社
〒892-0836
鹿児島市錦江町3番36号
TEL(099)227-5100
FAX(099)225-1936
5・3cm
4・9cm

■お問い合わせは
鹿児島建設新聞
鹿児島市錦江町3番36号
TEL(099)227-5100
FAX(099)225-1936

新年号広告　申込書

お名前	
会社名	
住所	〒　－
電話番号	
広告枠	
料金	